

○地域再生計画 事後評価結果

地域再生計画の名称	男鹿市「日本海&八郎湖」水環境再生計画		
地域再生計画の作成主体の名称	男鹿市	計画期間	平成17年度～平成21年度

計画概要	汚水処理施設を整備し、地域住民のさらなる生活環境の向上と日本海及び八郎湖の水環境を再生する。
------	--

事業の実施状況	1) 汚水処理施設整備の促進 2) 周辺の環境整備と併せ観光客数の増大を目指す						
目標の達成状況	内 容	単位	従前値 (H17)	計画値 (H21)	実績値 (H21)	事後評価	効果発現要因 総合所見
	目標1 汚水処理施設人口普及率を14%から21%に向上	%	14	21	22	◎	計画どおり効率的な整備ができ、汚水処理人口の普及が図られた。
	目標2 若美地区の入れ込み客数208,000人から222,000人に増大	人	208,000	222,000	154,000	△	長引く景気低迷により入れ込み客数が減少している。
総合評価と今後の方針	事業成果として、平成21年度末現在で、汚水処理施設人口普及率率の目標数値21%に対し、実績が22%と目標を達成することができたことにより、日本海及び八郎湖の水質向上が図られるものと思われます。 また、周辺の環境整備と併せて観光客数の増大を目指すことについては、長引く景気低迷により観光客数を増大することができませんでしたが、目標1が達成されたことにより水質向上が見込まれ、観光客に対し好ましいイメージアップが図られることから将来的には観光客が増大していくものと考えられます。 今後は整備された処理施設について、適切な維持管理を行うとともに、水洗化啓蒙活動を積極的に行い水質の向上を目指します。						